

大樟会東播磨支部新聞

発行所
大阪経済大学
同窓会
「大樟会」
東播磨支部
発行人
宮崎善人

東播磨支部再建11回目の支部総会開催！

新型コロナ発症以来4年振りにフリー開催

新型コロナに負けず支部活動！

令和5年10月15日（日）に、平成23年に再建された大樟会東播磨支部の11回目の支部総会を開催しました。

（←集合写真）



令和元年に発症した新型コロナの影響を考慮して、令和4年まで制限付き開催をしていましたが、大学関係者や大樟会事務局関係者、神戸、明石、淡路島など交流他支部の方々も出席して、コロナ発症以前同様に盛大に開催しました。

来賓として、大学から崎田洋一顧問、大樟会事務局から角脇忠行会長、與世田正雄組織部長（現副会長）、角庵勝巳事務局長の3名、交流他支部から、神戸支部の城内喜博副支部長、明石支部の池上照夫支部長、淡島支部の喜田憲康支部長と坂口壽一役員の2名の来賓総勢8名出席していただきました。

（←崎田洋一顧問）



東播磨支部会員は役員7名と一般会員4名の支部会員総勢11名の総勢19名の出席となりました。支部会員は平成23年再建後初めての方々が2名出席されて、徐々にですが新しい息吹きを感じました。



冒頭に宮崎善人東播磨支部長の挨拶に始まり、物故者（2023年度に亡くなられた支部会員）に対して黙祷しました。

（←宮崎善人東播磨支部長）

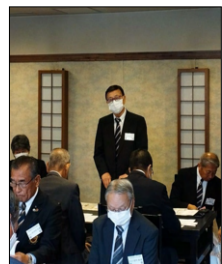


総会終了後、来賓の方々に挨拶をいただきました。崎田洋一顧問からは大学の現状について報告していただきました。

（←角庵勝巳大樟会会長）



（←與世田正雄大樟会組織部長）



（←池上照夫明石支部支部長）



令和6年10月20日（日）大樟会東播磨支部の平成23年再建12回目の支部総会を開催します。今年は、山本俊一郎学長に來加していただいで挨拶していただきます。昨年が続いて、新型コロナウイルスの影響を受けずに大学講師や大樟会事務局、交流他支部も出席しての開催予定です。

再建12回目支部総会開催のご案内

コロナの影響を受けずに大学講師や大樟会事務局、交流他支部も出席しての開催予定です。

加古川プラザホテル



総会は第一号議案の令和4年の活動報告、第二号議案の会計報告、第三号議案の令和5年の活動計画案、令和5年度収支予算案、第四号議案の役員改選、第五号議案の会則変更などの議案は承認され



東播磨支部レポート 第13号は、「グルメレポート」します

このコーナーは、東播磨支部の会員の方に役に立つ耳よりな情報（グルメ・観光・買い物情報など）を特集していきます。第13号は、東播磨支部支部長の宮崎

（43回卒）がグルメレポートします。今回は、「加古川パスタ」についてレポートします。



スタに加工した、まさに加古川生まれの純国産パスタです。昨年の支部総会に出席来賓の方々のお土産にしました。ご賞味を。（商品画像）

（←角庵勝巳大樟会事務局長）



（←城内喜博神戸支部副支部長）



(喜田憲康淡路島支部支部長)



(坂口壽一淡路島支部役員)



集合写真を撮影後、懇親会に入り東京田村の秋の料理に舌鼓を打ちながら、36回卒江口さんの能「熊野」が披露されて盛り上がり、途中、出席支部会員の自己紹介や現状報告などを行いコミュニケーションが深まりました。最後に36回卒応援団OB江口さんの演奏で学歌を、37回卒応援団OB福田さん(前支部長・現東播磨支部監査役)の演奏で追遠歌を斉唱し、無事終了しました。支部会員の参加は少人数ながら、和気あいあいと

した交流が深まった。懇親会となりました。

(36回卒江口さん能)



(36回卒江口さん演奏)



(37回卒福田監査役の演奏)



●大樟会事務局から、大樟会のご案内のパンフレット、出席者に参加賞のノートや祝電を送ってください。有り難うございました。

毎年恒例の 関西六大学 野球観戦

毎年恒例の関西六大学野球観戦は5月3日(金)ゴールデンウィークの最中に昨年と同カードのVS大院大(わかさスタジアム)に東播磨支部会員5名で応援に行ってきました。

観戦当日は五月晴れに恵まれ、絶好の観戦日和となりました。

結果は11対2で完勝し、翌日も完勝して勝ち点をゲットし、優勝に望みを繋ぎました。が第4節の京産大に負けて勝ち点を落とし、優勝はできませんでした。最終節の優勝した大商大戦に連勝して勝ち



点をゲットできたので、秋のリーグ戦に期待したいものです。当日は、チアリーダー部とブラスバンド部の合体応援で華やかな応援でした。

関西六大学 野球観戦後 京都観光

野球観戦後、わかさスタジアム近郊の壬生寺を訪問しました。

壬生寺は、お地蔵さんのお寺、壬生狂言と新選組ゆかりのお寺として有名です。鑑真和尚ゆかりの律宗・壬生寺は、正暦二年(九九二)に創建され、多数の地蔵菩薩を祀っている。

(本堂正面)



(案内板)

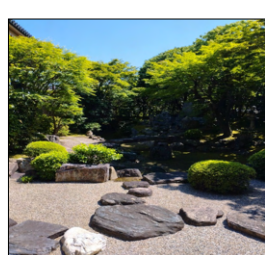


幕末の志士・新選組の駐屯地は、京都・壬生にあり、壬生寺は、新選組隊士の訓練場として使われていたとされて有名です。本堂内は撮影不可でしたが、荘厳でした。

(お土産物販売店前)



(名勝庭園)



新年度定例役員会 開催スケジュール (2024年)

- ① 3月16日(土)
- ② 5月18日(土)
- ③ 8月17日(土)
- ④ 10月13日(日)

【注】大樟会事務局の意向により、会計年度が2024年度から4月～3月に統一されます。役員会を基本的に第三土曜日に変更しました。5月第三土曜日は前年度会計報告承認役員会としました。支部総会は例年毎年10月第四日曜日に開催していましたが、昨年度より第三日曜日にしました。

会員紹介

NO.13 石原 潤一



①回卒…昭和56年
(1981年) 47回

②住所…加古川市

③電話番号…

④職業…パートタイマー

⑤趣味…旅行

⑥学生時代のエピソード

大学に入学したのは昭和53(1978)年でした。どこかクラブに入ろうと思いい、当初は映画研究部に入るつもりでしたが、同じ高校の同級生と一緒にユースホステルクラブの話を聞くだけのつもりが、何となくそのまま入部してしまいました。ユースホステルに宿泊しながら各地を旅行すると思ってい



(←尾瀬にて、左上が石原さん)

ステルには宿泊することなく、テントをかついで、自炊しながら登山するクラブでした。夏合宿、4時に起床し自分たちで朝食を作り、テントを片付け6時出発し、15時には次の野営地に到着、また、テントを設営し夕食を作り20時には就寝する繰り返しでした。1回生の時はクラブに慣れていないこともあり、ただひたすらにしんどいクラブだと思っていました。しかしながら、頂上に着いた時に自分たちが歩いてきたルート眺めると、よくここまで自分たちが歩いたものだと思



(←中央アルプスにて、左から二目が石原さん)

野営地では水は貴重で、炊事場には「顔を洗わないように」「野菜を洗わないように」「お米を洗わないように」の張り紙がありました。

やはり日本アルプスは違うなと思ったことを思い出しました。最初は山に登るのが好きになれなかったこともあり、クラブに熱中する気持ちはありませんでしたが、いつの間にかクラブボックスに行く日が続き、クラブに熱中する大学生活となつてしまいました。

⑦近況報告

旅行が好きなこともあり、LCCができたおかげで近場の海外に安く行けるようになり、現地の日帰りツアーにも参加しながら、1年に一度5万円程度の一人旅を楽しみに人生を歩んでいました。(←2018年ベトナム・フエ)



(←2023年マカオ)



(←2024年ベトナム・ハノイ バロン湾)



ところが、今から4年前に大病を患い、2回の大きな手術、その後抗がん剤治療をする予定が体重減少もあり、免疫治療を受けることになりました。副作用もあり、辛い日々が2年余り続きました。「自分の体がどうなつてしまふのだろうか?」と不安に心が押し潰されそうになることもありました。そして、3年が経過した頃より、段々と外出できるようになり、支部活動にも

参加できるようになりました。その頃に、大学のクラブの同期から連絡があり、Eメールを通じて同期7名と近況報告をしていました。みんなと40数年振りに会うことになり、昨年に城崎温泉、今年は伊勢に旅行しました。



(←2024年伊勢)



皆さん年を取っても前向きに人生を送って、話し始めた途端に懐かしい声や変わらぬ雰囲気から、どんどん蘇ってくる思い出の数々、すぐ

にクラブの合宿に花が咲き、深夜までできることなく、まるで青春時代にタイムスリップしたような感じでした。大学の校舎、食堂、クラブボックス、授業、ゼミの話に大いに盛り上がり、卒業してから同期の重ねた歴史を聞きながら、楽しく、そしていつの間にか元気になっていく自分を感じることもできました。

残念ながら手術前の体に戻ることはできません。免疫治療の副作用で末梢神経にかなりのダメージがあり、関節、眼、耳にいろんな不都合があり、食事及び行動制限もあります。しかしながら、少しでも健康に気をつけながら、病と向き合い、無理せずにはボチボチと前を向いて歩んでいこうと思っています。

⑧東播磨支部について

東播磨支部の今後について参考になるかわかりませんが、少しお付き合いくだ

さい。私は同窓会、高校、大学の友人からの誘いは、家族で行動することが多かったの
で、何となく避けていました。やがて子供も成長し、学校の友人と行動するようになり、家内も友人と一緒にランチ会など行くようになりました。私は一人で行動することが多くなり、このまま定年を迎えると孤独になり、そんな気がして、
「このまでは、まずい」と気付きました。が、どうすればいいのか、分かりません。世の中には陶芸教室に通ったり、ダンスを始めたりする人もいますが、私には向いていないように思いました。

【注1】石原さんは、現在、東播磨支部会計を担当しています。
【注2】今回から個人情報保護のために住所と電話番号の記載は中止しました。



後にも孤独感なく過ごしています。
（←2011年7月東播磨支部再興役員会・後列左から3人目が石原さん）